

一般社団法人  
東京都訪問看護ステーション協会  
研修主催

# すぐ使える 在宅における パーキンソン病ケア

ZOOM 活用  
オンライン  
配信

在宅で多く見られる難病パーキンソン病、「進行に対する対症療法だけでいいの」と感じていませんか？  
訪問看護に必要な「パーキンソン病の知識」と、ICF（国際生活機能分類）を参考に、疾患をおさえた上で  
「人が生きることの全体像の把握」をしていき、実践で生かしましょう。

- 日時 2022年12月10日（土） 10:00-16:00
- 対象 医療従事者（医師・リハ職・ケアマネ・看護師など大歓迎。新人からベテランまで学べます。）
- 参加費 会員 11,000円 非会員 22,000円
- 申込み 下記の URL もしくは、QR コードから必要事項を入力して送信してください。  
登録いただいたメールアドレスに、後日 zoomURL を送ります。  
開催 2 日前までに、メールと資料が届かない場合は、下記までご連絡ください。

URL: <https://ws.formzu.net/dist/S22315740/>

QR コード：



講義 1 10:00-12:30

## 「パーキンソン病について」

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院  
臨床検査部長 高尾昌樹

埼玉医科大学国際医療センター神経内科・脳卒中内科で、教授・診療部長を経て現在の勤務。中野区在宅  
難病患者訪問診療事業に専門医として長年関わり、群馬県では、地域医療に携わり、病院と在宅の両面か  
ら豊富な知識と経験をお持ちの先生です。

講義 2 13:30-16:00（講義・グループワーク）

## 「パーキンソン病の方の暮らしの支援」

医療法人社団 東京石心会 立川市北部東わかば地域包括支援センター  
保健師・理学療法士・ホームヘルパー2級 川野和也

立川若葉町脳神経外科で救急外来・急性期リハビリに関わり、立川訪問看護ステーションわかばなどの  
法人内の介護保険事業所で勤務。在宅支援では神経難病の方の環境整備（意思伝達装置や住宅改修の支  
援）や脳卒中（中途障害者）の社会復帰支援を中心に活動。保健・医療・福祉の多方面から、身体機能ば  
かりに依存せずに、その人のありたい生活を支えて行く視点を大切に活動している先生です。